



高口やすひこ通信



立川市議会議員 高口靖彦
電話・FAX 534-0267 柏町在住
E-mail: takaguchi@komei-tachikawa.com
<http://www.komei-tachikawa.com/takaguchi>
LINE ツイッター フェースブック アメブロ



賀春



輝かしき 2020 年の新春を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。

本年は、いよいよ東京 2020 大会が開催されます。世界中が注目するなか、今日までの日本の総決算ともいべき節目の年になるのではないのでしょうか。同時に 2020 年代の新たな日本社会がスタートする年でもあります。

立川市にあっては第 4 次長期総合計画の後期基本計画が始まります。議員活動 15 年目に入る本年、気を引き締めて、増々頑張って参ります。皆様のご指導とご鞭撻を、今後とも宜しくお願い申し上げます。



高口 靖彦



【令和元年第 4 回立川市議会定例会】

令和元年第 4 回定例会が 11 月 29 日から 12 月 19 日までの会期で開催されました。今定例会では、公共下水道緑川幹線改築工事請負変更契約、ひとり親家庭等医療費助成事業、ポータブル蓄電池購入（避難所機能の整備）等の予算が計上された“平成 31 年度立川市一般会計補正予算”、立川市副市長の選任について等の議案が上程され、慎重審査した結果、全て原案通り可決しました。

私が所属する環境建設委員会は 12 月 11 日に開かれ、家庭ごみ指定袋の「切離しセット」及び「バラ売り」の試行実施について、周知の強化を求めました。

なお私は 12 月 4 日の本会議の一般質問で

- ① 病気や介護と向き合う人のために
 - ② スポーツ環境について
 - ③ 子どもたちの教育について
- 市長の考えと今後の取り組みをたずねました。

私の一般質問の主な質問内容



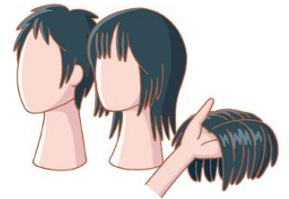
★アピランス（外見）ケアの支援を

◆主張 抗癌剤治療等で外見が変化して苦しんでいる方がいる。アピランス（外見）ケアの周知や医療用ウィッグ（かつら）等の助成制度を創るべき

＜答弁＞ 支援の必要性は認識している。国や東京都の動向、医療機関の情報を注視し、患者や家族への支援について研究したい（市長）

★介護認定における判定について

◆主張 基本的に要介護3で特養施設の入所基準となっている。この介護度の方の判定を下げる場合は、特に注意をすべき



＜答弁＞ 特別な介護の手間等が発生しているのか、その要介護認定等の基準時間は妥当であるかという観点から認定をしていく（保健医療担当部長）

★多摩川河川敷市民運動場の野球場について

◆主張 台風19号の影響で多摩川河川敷市民運動場の野球場が甚大な被害を受け、使用不可の状態となった。今後の影響を考慮し早期復旧を図るべき

＜答弁＞ 甚大な被害と認識している。補修工事費について今議会に補正予算案を提案する（産業文化スポーツ部長）

★立川基地跡地地区の屋外スポーツ施設について

◆主張 新庁舎周辺地域土地利用計画が平成21年に策定された。相当な年月が経過するが、立川基地跡地地区西側に導入が求められる屋外スポーツ施設について、早期に計画をまとめるべき

＜答弁＞ スケジュールを具体的に示せないが、今後、当該地区を含む屋外施設の整備方針をまとめていく（産業文化スポーツ部長）

★子どもたちの教育について

◆主張 中学校の体育授業の武道において、近年、家庭の経済的メリット等から空手道を取り入れる中学校が全国で増えてきている。市教育委員会でも導入について、検討していくべき

＜答弁＞ 武道の種目に関しては、教育課程の編成において各学校で検討している。実際に検討しているかは把握していない（教育部長）

令和2年度の予算要望書を提出！

過日、公明党立川市議団は、清水庄平立川市長に令和2年度の市の予算編成に対する要望書を提出しました。重点24項目を含め、全部で92項目に渡ります。令和の時代も公明党市議団、一致団結して実現するよう努めて参ります。

【要望した主な内容】

- ★通学路の安全対策の強化
- ★いじめ・不登校対策の強化
- ★若者、大人のひきこもり対策の推進
- ★就職氷河期世代への就業支援
- ★子どものインフルエンザ予防接種の補助
- ★防災備蓄品として「液体ミルク」の導入
- ★風水害時の車の避難場所を確保
- ★がん患者の医療用ウィッグ購入に対する支援
- など92項目



第4次長期総合計画の後期基本計画の策定が進んでいます

第1章 総序

第1節 立川市第4次長期総合計画の概要

第2章 後期基本計画の策定にあたって

第1節 計画策定の目的

第2節 後期基本計画と総合戦略の関係

第3節 計画の構成

第4節 計画期間

第4回定例会で、「立川市第4次長期総合計画後期基本計画」の素案が提示されました。本年4月より令和6年度までの5年間の市の最上位計画になります。前期基本計画における各施策の成果や課題を検証し、社会動向や経済情勢の変化、多様な市民ニーズ等を踏まえ、基本構想に定める将来像の実現に向けて、具体的な方向性が示されています。

高齢運転者による安全運転支援装置の購入・設置を補助します

高齢ドライバーの安全運転を確保するため、ペダル踏み間違い等による急加速抑制装置の購入・設置費用の9割（補助限度額は10万円／台）を東京都が負担する補助制度が開始されています。これは、交通安全対策に取り組んできた都議会公明党の実績です。この補助の対象となる高齢運転者の要件は、下記の通りです。

- 都内在住で、令和元年度中に70歳以上となる方
- 運転免許証を有している方
- 装置を設置しようとする自動車が自家用である方

お問い合わせ先は、東京都 都民安全推進本部 総合推進部 交通安全課（03-5321-1111 内21-799）
なお、「高齢者安全運転支援装置設置促進事業補助金」（東京都都民安全推進本部HP）に詳細が掲載されています。

令和元年度 東京都高齢者安全運転支援装置設置補助制度のご案内

高齢運転者による安全運転支援装置の購入・設置を補助します

安全運転支援装置[®]の販売・設置を行う事業者に対し、東京都が費用の9割（1台につき10万円まで）を補助します。
※ペダル踏み間違い等による急加速抑制装置としての機能を有するもの

【装置費・設置費の合計（税込）】**	
都内在住の高齢運転者の方は、取扱事業者の店舗で、装置を1割の負担で購入・設置できます。 ＜高齢運転者の要件は、裏面をご参照ください＞	都から事業者への補助 9割（上限10万円）
	本人負担 1割

** 点検等の修理・補修や改良・改造等の費用は除く

東京2020オリンピック聖火リレーの詳細ルートが公表されました

東京 2020 オリンピック競技大会における聖火リレー詳細ルートが、大会組織委員会より公表されました。立川市は、下記の通りに実施される予定です。

1. 走行日 令和2年7月13日(月)
2. 走行ルート 地図をご参照ください
3. セレモニー 「セレブレーション」
TACHIKAWA STAGE GARDEN で開催予定

* 緑町に建設中の“GREEN SPRINGS”内のホール



自閉症・情緒障がい特別支援学級の開設が決定しました

発達に支援が必要な児童・生徒に、学習面や行動面の課題を改善することを目標として、小学校に「特別支援教室キラリ」(設置済)、令和3年4月までに中学校に「特別支援教室プラス」が設置されます。その上で、特別支援教室の指導時間数では、十分な教育的効果をあげることが困難な障がい特性を有する児童が増加していることから、令和3年4月を目途として、第二小学校に固定制の”自閉症・情緒障がい特別支援学級”の開設が決定しました。



SNS等で、日々の活動の様などを情報発信しています。是非ご覧ください!



身近な法律相談を実施しています

《公明党無料法律相談》
 ・毎週水曜日(第5週を除く)14時から
 ・立川市錦町1-4-4 立川サ-ハイツ301
 *予約制です。詳細は高口やすひこまで

「高口やすひこ」まで何でもお気軽にご相談下さい!
 ◆市議会議員 議会改革特別委員会副委員長 環境建設委員会委員
 高口やすひこ励ます会 発行